



できることまで介助すると「生きる力」を削ぐ

[あとで読む](#)

【尊厳ある介護（41）】不親切となじられても、手を出さない覚悟

公開日：2018/04/23 (ソサエティ)

里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉
ベタニアホーム統括施設長）

ある日の夕食時での、できごとです。

「小山隆さん（仮名87歳）が転びそう
なので、食事を席まで運んであげて」
と、利用者三井真紀さん（仮名75歳）
は、食堂にいた介護スタッフに声をかけ
ました。



五月人形が飾られた食堂（里村氏提供）

この施設は、身の回りのことをできる人が対象なので、利用者は自分で食事をテーブルまで運ぶことになっています。けれども、介護スタッフは小山さんの配膳をお手伝いしました。

次の日、介護スタッフは施設長に「小山さんの歩行状態を考えると、食事をテーブルまで運んだ方が良くはないでしょうか」と、相談しました。

施設長は「小山さんは、ワゴンを使用したら安全に食事を運ぶことができると思っています」と、助言しました。

早速、介護スタッフは小山さんにワゴンの使用についてお話しましたが、「まだ、自分で運べます」と、断られました。

その時は、本人の考えを尊重しました、そして、念のためワゴンを使った食事の運び方も、介護スタッフと一緒に確認しました。

数日後、小山さんはふらついて、食事を運ばれていました。それを見た三井さんは施設長に言いました。「どうして、小山さんの食事を運んであげないの」。

施設長は、三井さんに「皆さんには、自分でできることはやっていただきたいのです」と説明しました。

三井さんは「親切心がない」と言って、食堂を後にしました。

そのことがあって私たちは、食事時の配膳についてミーティングを持ちました。

そこで、話し合った内容は、利用者の皆さんに、歩行に不安がある場合は、まずはワゴンを使用して食事を運ぶようお願いし、体調が悪くワゴン使用が難しい時は、スタッフが手伝うとお伝えすることでした。

さらに、「一日でも長くこの施設で生活するためには、自分でやることは行うことです」と、ワゴンを使用する理由も説明することにしました。

それを聞いていた私は、20年前に入浴介助の仕方について、議論したことを思い出しました。

あるスタッフは「洗髪や更衣をたとえ自分で利用者ができたとしても、介助をした方が良い」と、発言しました。その方が利用者は喜ぶという理由からです。

別のスタッフは「利用者にはできることはやっていただかないと、できなくなってしまう」と、反対意見を言いました。

当時の私たちは、介護の仕事を始めたばかりで、知識や経験はないに等しく、基本的な介護の方針を模索していました。

そして、私たちが「利用者にやってあげたい介護」を、提供していたのです。

けれども、利用者のできることとできないことを観察して、できないところを支援するのであれば、利用者の生きる力を削ぐと、さまざまな高齢者と接する中で気付いたのでした。

それでも私たちは、利用者がしてほしいと要望されることが、利用者の自立になるのかどうか吟味せず、やってしまった方が早いと考えがちです。

利用者に自立支援の必要性を説明しても納得してもらえず、関係性が悪くなるのが嫌なのも一因です。

私たちの関わり方次第で、利用者は依存的になりQOL（生活の質）に影響が出る可能性があります。そこを理解すると、支援方法が変わります。

その後、三井さんから「入れ歯の具合が悪いので、食事をお部屋に持って来て。食べている所を他の人に見られると嫌だから」と、頼まれたことがありました。

そこで、介護スタッフは「自分で食事をお部屋まで持って行くのは無理ですか」と、返答しました。

三井さんは「歩けるので、自分で食事を運びます」と言って、苦笑いをされました。

（注）事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

<この連載は原則水曜日に掲載します>

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

- > [里村 佳子氏のバックナンバー](#)
- > [金正恩はついに改革開放に舵を切った](#)
- > [使えない核実験場を廃棄とは、姑息な外交だ](#)
- > [ユーザー課金と広告収入のバランスは](#)
- > [航空を超えた「ANA経済圏」をつくる](#)

プロフィール

最近の投稿

里村 佳子(社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長)



法政大学大学院イノベーションマネジメント（MBA）卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

いいね! 0 シェア 0 ツイート G+ LINEで送る

[この記事編集](#)

- ソクラとは FAQ
- 編集長プロフィール 利用規約
- 利用案内 プライバシーポリシー
- 著作権について 特定商取引法に基づく表示
- メイキングソクラ お問い合わせ
- お知らせ一覧 コラムニストプロフィール

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved